

つじなか便り



第199号

発行日 H25.4.1

発行 辻中眼科

編集担当者 古川花奈

TEL 0584-66-2600

○診療時間

月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

○休診日

日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス

<http://www.tsujinaka.jp>

○Eメールアドレス

tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

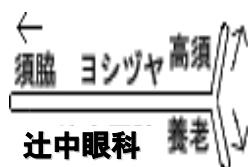
つじなか便り

検索

← クリック！

辻中眼科

養老



桜番所

院長 辻中まさたけ

3月24日日曜日は友人に誘われてスギ花粉が舞い散るなかを南濃水晶の湯駐車場からハイキングに出かけた。勇守山を経由して桜番所、田代池、樋沢池まで歩いたのちに、鉄塔34番、35番、36番と制覇しながら出発地点に戻る約6時間の行程であった。

途中の樋沢池のほとりでは昨年末に購入したクッカーをリュックから取り出してお湯を沸かし、インスタントラーメンを作り食べたりコーヒーを飲んだりと、少し疲れはしたが非常に楽しい一日であった。

ところで途中に通った「桜番所」は、江戸時代に桑名藩が美濃からの入林者を取り締まるための番所を設けていたところだそうであるが、こんな山奥まで歩いてやってきて取り締まりをしなければならなかった桑名藩のお役人さん達は辛い役回りだと嘆いていたに違いない。そんな天の声が聞こえてきた。



そういえば2年前の3月24日は東日本大震災における検死業務の為にちょうど宮城県警警察学校に陣取っていた。その晩には東京の戻ることになっていたが、心身ともにとても疲れていたのを覚えている。もちろん、私はその時に2年後の3月24日にこんなのんびりとした日を迎えることができたことを想像できなかった。2年後の3月24日はどうしていることやら？

そして、なんちゃって出家人（院長）はどうなっているのか？

平成25年3月25日

-お知らせ-



長寿桜の木を当院駐車場に植えました。
「サクラ」とありますが、実はサクラの仲間ではなく、沈丁花（ジンチョウゲ）の仲間です。珍しい青紫色の花が咲きます♪

《長寿桜の苗木》

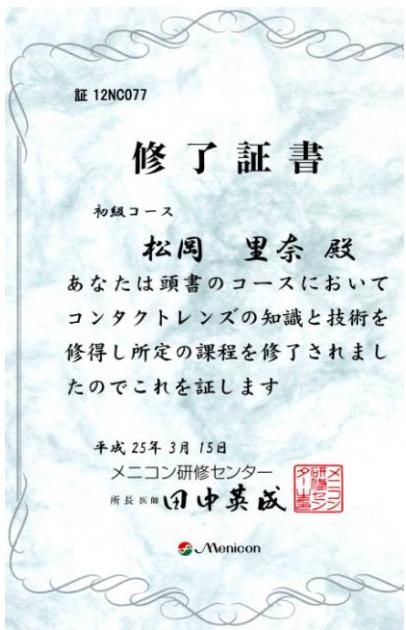
新しいスタッフの紹介



松岡 里奈 検査助手

3月に大垣の日本総合ビジネス専門学校を卒業しました。
皆さまのお役に立てるように、
精一杯がんばります。
よろしくお願ひいたします。

メニコンの研修に行ってきました！



3月11日～15日の5日間、メニコンの名古屋研修センターへ研修に行きました。

主に眼球の構造や仕組み、検査の方法、コンタクトレンズの装着脱の方法などを教わりました。そのなかで特に印象に残っているのはコンタクトの装着脱でした。私と同じ日に受講された方とお互いに実際にハードレンズとソフトレンズを装着脱をさせてもらいました。最初は力が入りすぎて上手にできませんでしたが、講師の方からアドバイスをいただき、何回か練習する間に徐々にではありますがスムーズに

装着脱ができるようになりました。

この5日間は1日1日がとても内容の濃い研修でした。話を聞くだけでなく、実際に視力検査やコンタクトの装着脱といった実習をさせていただき、多くのことを学ばせていただきました。研修で学んだことを院内での業務に役立てたいものです。

スタッフ松岡

●イネ科花粉症のお話●

イネ科花粉症は日本3大花粉症の一つですが、ヨーロッパの花粉症と言われています。パリジェンヌも花粉症に罹りますが、このイネ科花粉によるものです。イネ科花粉が飛び時期は5月～7月です。(稻穂が咲く8月は実はそれほどたいしたことではありません)

イネ科の代表的な植物はカモガヤ、オオアワガエリ、ホソムギ、スズメノカタビラなどがあります。このような植物が生息している場所は、道端や空き地、牧草地、堤防、河川敷など、私たちの生活に身近な場所に生息しています。

このような場所に行くときはマスクを着用し、帰宅時には手洗いうがいをしましょう。



《オオアワガエリ》



《スズメノカタビラ》

文責 スタッフ安田

院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。ご希望の方は、受付までお申し付けください。

みなさまからの作品等を募集

つじなか便りでは、皆様からの作品を募集しております。俳句・短歌・写真・絵画・花など、お気軽に受付まで、お待ちしております♪